

第1回情報教育に関する調査

アンケート回答 71校 / 97校中

2003年5月24日(土) 総会

大阪府私学教育情報化研究会

大阪府私立高等学校 97校中

高等学校	30校
中・高等学校	40校
記述なし	1校

共学校	29校
男子校	12校
女子校	25校
無回答	5校

新教科「情報」の実施予定

	1年で 2単位	2年で 2単位	3年で 2単位	分割 履修
情報A	4 3	1 3	7	1 1
情報B	1	4	2	
情報C	5		4	1

同一学校でもコースにより異なる。それらを含む。

- ・情報Cを数学で読み替え1校。 ・情報A(1年), B(2年), C(3年)・・・国際情報コースで
- ・情報Aを1, 2, 3年で2単位ずつ など

使用教科書 出版社

順不同

実教出版	20校
日本文教出版	16校
開隆堂出版	7校
一ツ橋出版	4校
啓林館	3校
第一学習社	2校

数研出版	2校
東京書籍	1校
教育出版	1校
オーム社	1校
未定 (来年度実施のため検討中)	15校

情報免許教員数

1人	10校
2人	12校
3人	24校
4人	10校
5人	8校
6人	4校
7人	2校
未記入	1校

情報を実施する場合のクラスサイズ

クラス単位	62校
2分割	6校
単位制	2校
未記入	1校

補助教員の有無

あり	37校
なし	33校
未記入	1校

コンピュータ教室の数

1 教室	3 2 校
2 教室	2 8 校
3 教室	9 校
4 教室	2 校

情報教育を推進する組織形態

組織を編成	44校
組織はない	27校

メールアカウントの発行

生徒への発行	19校	教員への発行	44校
生徒へ発行なし	52校	教員へ発行なし	27校

教員へのパソコン貸与 自宅から学校LANへのアクセス

パソコン貸与	19校	アクセス許可	5校
貸与なし	52校	アクセス不可	66校

学内のネットワーク管理

教員管理	42校
業者管理	12校
教員と業者が管理	10校
法人や併設大学など	7校

総合的な学習の実施は

担任が行う	13校
教科担当が行う	5校
希望講座制(ゼミ)	7校
行事・授業で読み替えをする	10校
ショートHR形式	1校
検討中	7校
国際理解で	6校
未記入・なし	15校
未定	6校
全教科で対応	1校

教務関係の情報処理

成績一覧表	68校
個人通知表	48校
学籍データ提供	44校
学籍簿作成	34校
時間割作成	46校
クラス別時間割表	45校
先生別時間割表	45校
校内伝達	8校
その他	12校

校内研修の実施は

実施	31校
していない	37校
未回答	3校

情報教育のリテラシーはその1

- 1年-機器・ソフトに慣れる。モラル・規範の学習。
- 2年-通常の利用ができる。モラル・規範の遵守。
- 3年-必要情報の収集と発信ができる。簡単なトラブルに対処できる。

情報教育のリテラシーはその2

- 情報Aで1年2年実習を中心に、ワード、エクセル、パワーポイントを使いこなし、情報検索を通して情報活用力を付けさす。
- 2年生ではコンピュータを2クラス予定で2時間ビジュアルベーシックを学習させる。
- 3年生でエクセルの(VB)を使用した学習を実施する予定。

情報教育のリテラシーはその3

- P検で3級くらいの能力と、パソコンを用いてプレゼンテーションができればいいと思います。国際情報コースはJ検の受験をさせる予定です。
- 1年ワープロ検定3級
- 1・2年を通してワープロ、表計算、画像処理、プレゼンテーション、ホームページなどができる。

情報教育のリテラシーはその4

- 情報A(2年必修)・・・文書処理,表計算には時間をかけないようにしていく。授業開始短時間を利用してタイプ練習。デジカメ,スキャナー等の利用でビジュアル的な展開を導入,メール(イントラネット, BCC, CC),インターネット, Web, ネットワーク, 座学を大事にし基礎知識をみにつけさせる。情報科社会,著作権,情報の光と影も。

情報教育のリテラシーはその5

- コンピュータの特性や情報通信ネットワークの仕組みなどの基本的な知識を理解させる。著作権、情報発信の責任なども配慮していく。「人に伝える」ことを年間テーマとする。
- 1年生はワード、パワーポイント、インターネット検索。2年生はエクセル、HTML。3年生はインターネット、書物等を利用し自己学習、グループ学習



要望 その1

- 情報の授業をクラス必修で行う場合、チームティーチングで行うのが適当か？ 他校での状況を知りたい。
- 各校の現状について、このアンケート結果をもとに再考する必要があると思う。
- 校内LANシステムの構築について。またその場合のセキュリティーの問題について。

要望 その2

- 教務事務等の情報化、助手等の配置に着いて意見や現状。本校の場合、教務事務等の情報化は進んでいないし、教員がそれに多くの時間を割かれている。助手の配置もアンバランスで無駄が多い。
- 情報化推進により設備の充実は勿論ですが、ハードに対しての保守契約等どのレベルまで実施しているか聞かせていただきたいと思います。予算についてもさしさわりのない範囲で。



要望 その3

- 現在、OSがWindows98です。そろそろバージョンアップの時期でしょうか？他校さんはどのように？
- 学校全体の情報化に必要な推進力は何なのか知りたい。生徒の学業に対する意欲の向上がなければ、情報科の授業は崩壊するようになっていくのですが、いかがなものでしょうか？



要望 その4

- シンガポールの小学校では、授業をする上でコンピュータを利用できない(技術的に)先生には学校が積極的にその利用法をインストラクションするそうです。しかし、できなくて、新しい技術の習得する気のない先生は職を失うとまで聞きました。日本では教育現場の職員が最もITリテラシーがないとまでいわれます。本校でも興味のある先生とない先生の差が非常に大きいと感じます。何とかしたいと思いながら、何もできていません。情報化社会といわれる世に子供たちを送り出す教員が、情報科の先生だけに任せて、「わしゃ知らん」でいいのでしょうか。